

釜石ラグビィグッドリーム 2014 試合結果 (速報)

1. 日時 6 月 15 日 (日) 13:00 キックオフ

2. 場所 釜石市球技場

3. 試合結果

釜石シーウェイブス		-	東海大学	
38		-	24	
前半	後半		前半	後半
1	5	T	3	1
1	3	G	1	1
0	0	PG	0	0
0	0	DG	0	0
7	31	小計	17	7

4. 出場選手 (◎はキャプテン ○はバイスカプテン)

FW: 1. 鄭 2. 高橋 3. 佐々木(和) 4. 伊藤 5. ラタ 6. ホップグッド 7. 岡崎 8. 須田◎
BK: 9. 原田 10. 井上 11. 小野 12. カマナ 13. 森山○ 14. 菅野 15. 奥田
リザーブ 16. 水本 17. 斉藤 18. 佐々木(陽) 19. 千布 20. 佐藤
21. 台澤 22. タウファ 23. 樋澤 24. 藤原

○交代 後半 15 分: 22→15

○トライ 前半 14 分: 伊藤、

後半 5 分: ホップグッド、14 分: ラタ、25 分: 菅野、38 分: カマナ、39 分: 森山

5. 試合内容

釜石市球技場にて大学ラグビー界の強豪、東海大学を招き釜石ラグビィグッドリームが開催されました。多くの市民の皆様が釜石シーウェイブスの試合を観戦しに会場を訪れました。

先週の NEC との戦いで勝利を収めたシーウェイブスの戦いにファンの皆様の期待は高まっていたと思いますが、前半のシーウェイブスは東海大のひたむきな前に出るディフェンスと若さ溢れるプレーにプレッシャーを受け、なかなか得点を奪えず 6 分、32 分、35 分と 3 本のトライを東海大に与えてしまいます。シーウェイブスは 14 分にカマナ選手の突進から伊藤選手が上げた 1 トライのみ 7-17 とリードを許し前半を終了します。

後半に入り、攻める気持ちを取り戻したシーウェイブスは 5 分にゴール前ラインアウトからホップグッド選手が抑え込みトライ。反撃の狼煙を上げます。14 分キックオフから岡崎選手がボールを奪いゴール前に迫り、ラタ選手に繋ぎトライを重ねます。

25 分、38 分にもバックスの展開から菅野選手、カマナ選手が連続でトライを奪い相手を突き放します。39 分には森山選手が止めのトライを上げ、東海大には 1 トライを許しますが、38-24 で勝利を収めました。

次週は船岡自衛隊との練習試合が釜石市球技場で行われます。これまで出場機会がなかった選手を中心にメンバー編成しチームのレベルアップを図ります。

これからも釜石シーウェイブスに熱いご声援を宜しくお願い致します。



6. 三浦ヘッドコーチからのコメント

いつも暖かいご声援ありがとうございます。

今回のテーマは、NEC 戦のプレーを今週も継続してできるかがキーでしたが、前半は東海大の早いディフェンスに圧力をかけられ劣勢な場面が続いてしまいました。

後半になり相手の早いディフェンスを攻略し得点を上げる事ができました。チームカラーのディフェンスにおいて、前半はまだ未熟なところが出たゲームでしたが、後半に修正できた事が今回のゲームの成果です。チームカラーをより強いものにするため、これからもトレーニングに励んで行きたいと思えます。

以上